

令和7年度中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J YEAR 3）の実施状況について

I 実施スケジュール

5月・6月	区市町村教育委員会・中学校向け説明会
6月・7月	生徒・保護者用リーフレット、申込マニュアル等の配布
7月 3日	受験申込開始（9月17日まで） ※受験上の配慮申請（9月5日まで）
11月23日	本試験日
11月26日	予備日の申込開始（12月1日まで）
12月14日	予備日 結果等の通知（11月23日実施分）
1月 7日	結果等の通知（12月14日実施分）
1月23日	

II スピーキングテストの実施概要・結果

1 実施概要

- (1) 申込者数
77,903人（令和6年度 76,355人）
- (2) 受験者数
70,489人（令和6年度 70,741人）
- (3) 会場
ア 11月23日
都立学校 191会場 民間会場等 38会場
イ 12月14日
都立学校 6会場 民間会場等 17会場

2 実施結果

- (1) 平均スコア
74.9（令和6年度 68.3）
- (2) 段階別評価の分布状況 ※（ ）は、令和6年度の数値

段階別評価	スコア	分布 (%)
A	100～80	47.2 (31.3)
B	79～65	29.0 (31.6)
C	64～50	13.4 (22.2)
D	49～35	5.9 (9.7)
E	34～1	4.0 (4.6)
F	0	0.5 (0.5)

（小数第2位の四捨五入の処理により、合計が必ずしも100.0%にならない。）

III スピーキングテストの実施体制等

1 時程等

時刻（時間）	前半試験実施	後半試験実施
正午から 午後0時30分まで	会場到着・受験教室入室 (必要に応じて軽食)	
午後0時30分から 午後1時まで	試験会場着席 スマートフォン及び携帯電話等の通信機器等の提出	
午後1時から 午後2時5分まで	テスト実施	自習
午後2時5分から 午後2時20分まで	教室待機	教室待機
午後2時20分から 午後3時25分まで	自習	テスト実施
午後3時25分から 午後3時40分まで	退出	

2 試験当日の運営体制等

(1) 都教育委員会

ア 庁内において、実施本部を設置し、進行管理、生徒・保護者・会場からの問合せ対応（実施後、電話による個別の申し出にも対応 7件）

イ 会場において運営・実施状況の把握や確認

(2) 事業者

ア 各会場を運営（試験監督、警備員、看護師等含む）

イ 問合せ窓口において、生徒・保護者等からの連絡に対応

3 区市町村教育委員会との連携

(1) 中学校における受験申込や各種申請手続

(2) 中学校から連絡のあった個別の状況の報告

IV 採点等

1 採点者

高度な英語力と英語教育に関する専門性を有する者が、事前に本テストの採点に係る研修を受講し、基準を満たした者が採点

2 採点体制

- 情報管理を徹底した環境において、採点基準に従い、複数の専任採点者による採点・審査を経て評価しており、都教育委員会が採点状況と採点結果を確認
- 解答音声データの確認を徹底

3 結果等の通知

(1) 提供内容

- ア ESAT-J GRADE
- イ 参考 CEFR-J レベル
- ウ スコア
- エ 該当 GRADE に係る CAN-DO STATEMENTS
- オ 学習アドバイス、Part 別評価
- カ ESAT-J GRADE 別 教材等紹介ページの二次元コード
- キ 今後の学習参考資料
 - ・設問ごとのそれぞれの評価に対応した複数の解答例

※ ア～カは、個人レポートに記載

(2) 音声データ提供

申請手続きは、令和8年3月より開始

V 実施状況等

1 試験開始・終了時刻の遅延

(1) 主な要因

会場準備の確認等に時間を要したため

(2) 会場数

4会場

2 再度の受験機会の設定

(1) 主な要因

機器の不具合（疑い例を含む）、現場対応の誤りなど

(2) 対象者

91人

(3) 対応

受験者及び保護者に説明・謝罪の上、希望者に対し再度の受験機会を設定

VI 来年度の実施に向けて

- ・よりよい実施・運営に向け、当日のオペレーション等について事業者と緊密に連携の上、更なる改善策の検討
- ・中学校等の授業改善や生徒の英語学習のための各種資料の充実と活用推進
- ・来年度の実施予定

本試験日：令和8年11月22日、予備日：令和8年12月13日